

日本薬学会物理系薬学部会主催 各シンポジウムでの表彰一覧(2019年度)

2019年度の各受賞は次の通りです(順不同、敬称略)。

第32回バイオメディカル分析科学シンポジウム

『星野賞 研究奨励賞』

前川 正充:ニーマンピック病C型の未知バイオマーカーLysosphingomyelin-509の同定と新規クラス脂質の発見
坂口 洋平:個別のキャリアントを必要としない蛍光誘導体化LC定量法の開発

『星野賞 優秀発表賞』

藤條 恵:セラノスティクス応用に向けたアミノ酸トランスポーター標的型温度応答性薬物送達キャリアの開発
高野 勝:血中 cell-free DNA 回収用ナノ粒子の開発
黒 涼菜:人工分子 ARF を活用したユビキチン結合酵素活性の特異的検出
六車 宜央:メタボローム多変量データ解析を用いた認知症種別の鑑別バイオマーカー探索
中島 孝平:光免疫療法のメカニズム解明を目指した細胞膜傷害と薬剤の光反応性に関する検討

第29回金属の関与する生体関連反応シンポジウム

・ポスター賞

MIYAZAKI, Yuta: Construction and Evaluation of a Protein-based Functional Model to Replicate a Methane-producing Enzyme
AMEMIYA, Haruka: The Syntheses of Technetium(I)-99m Complexes with Chelating Bidentate Isonitrile Ligands for Molecular Imaging
MASUDA, Masato: Investigation of Metalated Maltotriose-conjugated Chlorin and Sugar-conjugated Chlorin e6 Derivative for Photodynamic Therapy
YAMAGUCHI, Ena: Properties of N4-type Co-nitrosyl Complexes as NO Donor
ALBA, Lorenzo: Structural Factors Affecting Anticancer Activity of Aminosugar-containing Schiff Base Complexes

第17回次世代を担う若手のためのフィジカルファーマフォーラム

・若手奨励賞

<学生(修士課程、学士課程)の部>

青木 絢子:ホウ素中性子捕捉療法を指向したオンデマンド抗体結合型ホウ素薬剤の開発
佐藤 雄大:キノンをシグナル発生タグとして用いる化学発光免疫測定法の開発
貝塚 祐太:Radiotheranostics に有用な放射性ヨウ素/アスタチン-211 標識母体としてのネオペンチル誘導体の評価
木部 航希:階層クラスタリングを用いた LC/MS/MS マススペクトログラムのタンパク質同定

<一般、学生(博士課程)の部>

中尾 裕之:モデル膜貫通ペプチドを用いた脂質スクランプリングメカニズムの解明
貝出 翔:アルツハイマー病脳内タウの PET イメージングを目的とした 18F 標識ベンゾイミダゾピリジン誘導体の開発
森岡 和大:マルチインジェクター集積型マイクロ流体デバイスの開発とフローインジェクション ELISA への応用

第41回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム

・最優秀発表賞

鳥居 佑太:小腸透過環状ペプチドによるインスリンの小腸吸収促進効果と分子機序

・優秀発表賞

後藤 諒平:脈絡叢と脳軟髄膜の標的プロテオミクス解析:
ブタ1頭あたりの脈絡叢と脳軟髄膜におけるトランスポータータンパク質の発現量解析と膜タンパク質の膜局在の網羅的解析
五味 昌樹:脂質ナノ粒子の物性制御に基づくリンパ節ターゲティング技術の開発
梅原 健太:ヒト血液脳関門機能解析に有用な新規ヒト不死化細胞血液脳関門スフェロイドモデル
黒澤 俊樹:ヒト iPS 細胞由来脳毛細血管内皮細胞における 6-mercaptopurine の輸送機構解析